

2018年3月

校友会会員の皆様へ

校友会会長 明嵐 文江（家政学科8回生）

東海学園大学短期大学部校友会 休会のご挨拶

日頃は、校友会活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

この度、1966年より活動して参りました東海学園大学短期大学部（東海学園女子短期大学）校友会を休会することになりましたので、お知らせ申し上げます。

2016年9月発行の会報35号にてお伝えしましたように、①新入会員を迎えることなく10年余りが経過、②役員の減少と高齢化により校友会運営が困難、という理由により、本会は大学同窓会に吸収合併を申し入れ、大学同窓会および大学関係者と会合の機会を持って参りました。

しかしながら、吸収合併には至らず、やむなく2016年度校友会総会にて、2017年度をもって休会とすることを決定いたしました。なお、総会では、皆様からお預かりしております会費を、今後は主に東海学園大学学生への奨学金として使用することも決定しました。

会費の管理や名簿管理等の業務につきましては、東海学園大学に委託することとなり、業務委託に関する覚書を2017年11月9日に交わしました。また、同月28日の役員会において、覚書に関する報告、会計報告を行いました。

業務委託の内容は、①東海学園大学入学生への奨学金の給付（校友会会員の子女を対象とする）、②現預金及び証票書類監査、③名簿管理、④大学が発行する「とうがく Magazine」の発送（校友会会報の代わりになるもの）、⑤資料の保管、⑥その他事務所管、の6項目です。

これまで校友会会報の郵送を希望された皆様には、④の「とうがく Magazine」が、東海学園大学から発送されます。

2000年に会長を承り、気がつけば17年余りとなります。多くの役員さん・幹事さん、大学教職員の皆様に支えていただき、今日まで続けることが出来ました。本当にありがとうございました。

会は休会しますが、校友会の名は存続しています。

これからも、会員皆様のご健康、ご多幸をお祈り申し上げます。